

令和4年度第2回徳島県いじめ問題等対策審議会の議事内容について

人権教育課いじめ問題等対策室

令和4年度第2回徳島県いじめ問題等対策審議会について

1 内 容

- (1)日 時 令和4年9月16日(金)午前10時から正午まで
- (2)開催方法 オンライン会議
- (3)参加者 審議会委員15名(全員)
- (4)協議内容 ①「つながり リレー動画」の作成について
②「不登校の児童生徒の支援」について

2 主な意見

①「つながり リレー動画」の作成について

- ・主旨も含め素晴らしい取組。動画づくりに参加することで、コミュニケーションが生まれ、子ども達はつながりを実感できる。
- ・企画としておもしろい。いじめ対策だけでなく、様々な課題に貢献できる要素がある。今回だけでなく、来年度以降も継続してほしい。
- ・いろいろな人、いろいろな役割、つながりがあって動画が作られることに意味がある。
- ・不登校支援という面でも、これを機会に、学校とつながるきっかけになるのではないか。
- ・素晴らしい取組なので、多くの人に参加し、動画を観てもらいたい。そのために、広報、周知の仕方を事務局に工夫してもらいたい。

(例)・県教委のLINEアカウントを活用 ・マスコミを利用、プレスリリース
・学校ホームページや保護者への連絡メールを活用 など

② 不登校の児童生徒の支援について

- ・不登校ハンドブック(改訂版)は若い教師が多い中、活用すべき冊子。様々な関係機関にも配布したらいい。
- ・不登校は個々の問題と捉えがちであるが、社会問題として、学校全体(チーム学校)で取り組むべき問題。
- ・学校復帰が全てではなく、社会的自立を目標に、いろいろな選択肢があった方がいい。多様な子どもに対応できるようにしていかないといけない。
- ・「認める」「つながる」「待っている」など、支援者として、不登校児童生徒に対し、温かいメッセージを出し続けることが重要。
- ・マスク生活が3年目となる。今後、一斉にマスクを外す時期が来た時に、トラブルやいじめが起こらないか危惧している。「口元もいろいろな人がいてもいい」等、多様性を認め、いじめにつながらないための防止策に、今から取り組むべき。

3 第2回いじめ問題等対策検討部会

- (1)日 時 9月26日(月) 14時～ (オンライン開催)
- (2)内 容 10、11月に配信するつながりリレー動画の選定
→ 応募いただいた全ての作品を10月と11月に分けて全て配信する。

4 今後の予定

- ・12月(期日未定) 第3回いじめ問題等対策検討部会(12、1月配信動画の選定)
- ・1月(期日未定) 第3回徳島県いじめ問題等対策審議会

「つながり リレー動画」につながる 「QRコード」及び「URL」の活用について

- ◆ 「徳島県教育委員会人権教育課ホームページ」

URL:https://human-rights.tokushima-ec.ed.jp/0916a45eafe5e5a2fec1a8f005b33fb5/page_20220207032920

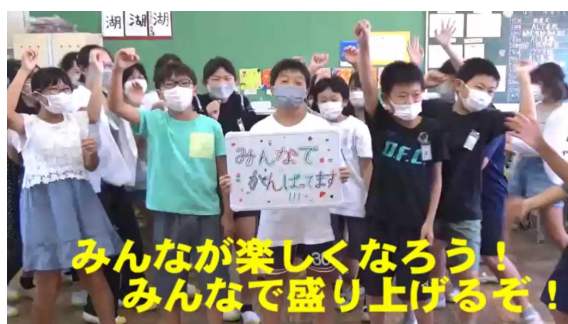


- ◆ 「YouTube 徳島県公式チャンネル」

URL:https://www.youtube.com/playlist?list=PLItm7G15C9K80pLYcA7RfXEyuTnGAZg_f



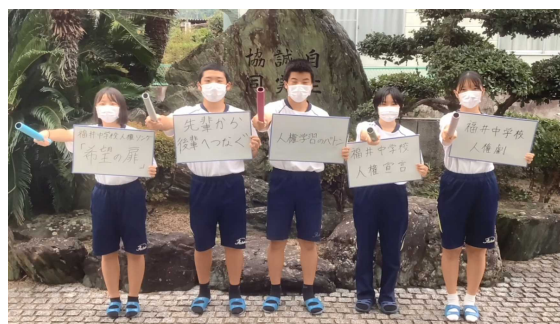
〔動画の場面〕



徳島市上八万小学校



美波町立由岐中学校伊座利分校・伊座利小学校



阿南市立福井中学校



県立池田高等学校